

2010

出品・出演者一覧

文化庁『地域文化芸術振興プラン』

フリースペース

チャレンジ
とくしま
芸術祭

徳島発

未来のアーティスト
発見！いくつになっても
チャレンジ！

■ 展示部門

平成 22 年 1 月 19 日 (火) ~ 24 日 (日)

9:30~17:00 (24 日は 16:30 まで)

徳島県立近代美術館ギャラリー (1F) および展示室 3 (2F) ※ 入場無料

■ パフォーマンス部門

平成 22 年 1 月 23 日 (土)

9:45~12:00、12:50~14:45、15:05~16:40

※ 一組あたり 15 分 途中休憩をはさむ

徳島県立近代美術館ロビー (2F) ※ 入場無料

■ 表彰式

1 月 24 日 (日) 15:00~

徳島県立近代美術館ロビー (2F) ※ 公開

各部門ごとに審査し、それぞれグランプリを決定します。

審査員 (順不同・敬称略)

■ 展示部門

小西 昌幸 (北島町立図書館・創世ホール館長)

平木 美鶴 (徳島大学教授)

白井 宏治 (株式会社あわわ編集統括部長)

安達 一樹 (徳島県立近代美術館専門学芸員)

■ パフォーマンス部門

小西 昌幸 (北島町立図書館・創世ホール館長)

遊道 久代 (フリーアナウンサー)

武市 典子 (株式会社メディコム SALALA 編集長)

福田 典彦 (フクタレコード専務取締役)

三ヶ田 浩 (ボランティアグループ「ビボラボ」副代表)

展示部門

1月19日(火)～24日(日)

9:30～17:00

ギャラリー(1F)&展示室3(2F)

※24日は16:30まで

展示場所

展示順

作者名

出品作品・ジャンルなど

プロフィール、出品内容、メッセージなど

ギャラリー

1

榊和也

キャンバスに油彩

プロフィール

1974年 徳島生まれ。

1994年 京都精華大学美術学部中退以後、京都、東京にてフリーイラストレーターを経て、画家に転身。

2001年～2003年 路上画家生活を送る。

2004年～油絵に専念。

2010年4月 ドイツ(ケルン)にてグループ展予定。

ギャラリー

2

書道研究一心会

書道

出品「春を書く」

新春を迎え、春の息吹を感じたり、春の訪れを喜ぶことばを書いてみました。

気楽にご覧ください。

ギャラリー

3

原田史郎

工芸 染(藍染)

昭和29年 鳴門市に生まれる

昭和52年 藍染の道に入る

日本きもの染色工芸会新人染織展入選 (S57,58,59)

シルク博物館展入選 (S58)

徳島県展準特選 (S58)

徳島県博美展博美賞 (S59)

全国阿波藍染織作家協会展出品 (H12 目黒区美術館にて)

県内外にて個展多数

ギャラリー

4

美術怪獣より、桑田・野村

大小様々な平面、立体作品の展示

『上勝アートプロジェクト』や県内各所商店街との地域連携プロジェクト、徳島市内随所で行われた『徳島街角美術館』など、盛んにアートイベントと関わってきた徳島大学絵画表現研究室に所属する、学生らにより結成されたアートグループ美術怪獣。

これまでの活動を総括した重厚な作品を展示します。

多様な平面/立体作品をご覧ください。

ギャラリー

5

森ユキ

イラストレーション、コラージュ

色々な美術館を巡って

色々な作品を見ているうちに、

自分も何かを表現したいと思うようになりました。

そこで、このイベントを機に、

自分の中にあるイメージを

一つの作品として表現してみました。

空を見上げた時に/ふと浮かんだイメージ。

こんな空を/どこで/どんな風に/誰と眺めるのか/とっても気になる。

そんな/「ソラモヨウ」

ギャラリー

6

木村大志

彫刻作品

1978年生まれ。これまで金属や石で動物をモチーフとした作品をつくってきましたが近年は彩色木彫を制作しています。素材やモチーフ、自分自身を取り巻く現象や価値観などを自分というフィルターを通して作品に込めていければと考えて制作しています。

私の作品から多くのイメージを浮かべてもらえれば幸いに思います。

ギャラリー

7

佐那河内中学校3年生&
あとリエみ のん 簀手日登美

〈平面作品〉コラージュ

佐那河内中学校は、授業を通して美術制作に励んでいます。

ピカソについて学んだので、ピカソの作品で使われているパビエ・コレ(はり絵)という技法を使い、私達自身を見つめています。

今回は、3年生全員の作品を構成し美術館という大きな空間に展示することに挑戦しています。

ギャラリー

8

ささき ようすけ

絵画

1980年北海道に生れ、2000年徳島大学総合科学部入学後、絵画を専攻しアートにたずさわようになる。その後大学院に進み、在学中及び修了後、徳島市内にて個展を3回開催(なんか洋界展1, 2, 3)。現在は神山町に在住。12月にニューヨークにて個展を開催。

出品内容: 毎日コツコツと描き続けてきた、大量の作品を果てしなく展示する。

メッセージ: 楽しんでいってください。

ギャラリー

9

河村鉄平

染色

その場所に行かないと分からないことがある。
その場所に行っても、やっぱり分からないことがある。
その場所はないかもしれない。
その場所に行かないと知ることのない、何かを見つきたい。

ギャラリー

10

詩ま詩ま会議

ビジュアル詩

詩ま詩ま会議、は徳島現代詩協会の若手グループです。
詩誌、朗読会等の活動をしています。

ギャラリー

11

吉岡啓子

版画（シルクスクリーン）

出品のメッセージ：
旅の思い出や日々の生活、自然の風景など感動したことを追想し、
版画（シルクスクリーン）に残してきました。見たままでない、自
分の心に映った色彩や形に表現した心象画です。製版した時には、
思いどおりにできないこともありますが、版上に描きとめる作業は、
なかなか楽しいものです。「美しさ愉しさ」を少しでも探訪してい
ただければ幸いです。

展示室3

12

梶川佳奈

前衛書

四国女子大学書道コース卒。前衛書を原田霄月先生に師事。
一文字に心象風景を写し出し、自由に、新しく表現する前衛書。
静も動も、黒も白も、自分の思うままに。
その時の、そのひらめきをそのままに。大切に。
心の中の想いを、それぞれの文字に込め、
今、現在の心持ちを表現してみました。

展示室3

13

私は誰れ・・・あなたは誰れ・・・

複合アート

吉田英司 自称アーティスト
絵・書・オブジェ・写真・朗読・劇・詩・俳句・短歌・音楽・ビデオ等、ジャンルを問わず幅の広い創作活動をしている。
今回、初めて複合的に作品を作り上げ自分と他者の存在をテーマにした作品を作ります。

展示室3

14

中川彩

油彩画、人形

徳島県海南町（現・海陽町）生まれ
香川県高松市在住
油彩画、人形
2005年「中川彩イラストレーション展」ワンズカフェ（高松市）
2007-2009年「中川彩イラストレーション展」香川県立図書館
2009年「第74回香川県美術展覧会」奨励賞受賞
見る人の中に物語が浮かぶような作品を作っていきたいです。

展示室3

15

安藝真祐子

ミクストメディア

刺繍をした布と木板に描いたアクリル画を組み合わせた作品を制作
しました。
私達は布に手で触れる前から肌触りの経験により、視覚を通してや
わからさなどを想像することができます。
私は、その触覚に訴える「布」という素材を使用することにより鑑
賞者があたたかみや親しみを覚える作品を目指して、制作に取り組
んでいます。

展示室3

16

M.Murata

社会に対する矛盾、人々の考えを絵にのせて描く。亦、
ストリートを感じサブカルチャー視点で作品を創る。

- ・ M.Murata
徳島県小松島生まれ。スケート、バンドでストリートを知る。
- ・ ストリートで覚える事、感じる事を中心に、創作し、しがらみ、社会、
家庭問題を題材にし、サブカルチャーシーンをも描く。
- ・ 偽りの言葉はいらない。真理が大事。

展示室3

17

福田遼子

絵画

現在鳴門教育大学 大学院芸術系美術コース 絵画ゼミ所属。
徳島、関西のグループ展、公募展等に出品。
音や風景、心の動きを描いている。
安らぎや感動を感じてもらいたい。

展示室3

18

吉永さやか

油絵・キャンバス

作品内容：『風景画、四季折々の景色を描く』
メッセージ：『ありがとうございます！』

展示室3

19

井内晃俊

陶芸

出品：
①怒龍（どりゅう）、②羞花閉月（しゅうかへいげつ）、③危亡（きぼう）
三作品共に陶芸のみが知る、造るむつかしさと面白さにチャレンジ
しました。

深泉万葉

ファンタジーアート

深泉万葉 Kazuha Fukami 名西高校美術科卒業。
光と影をテーマにしたファンタジーアートを描く。
ジグソーパズル作家として活動中。

ひらたるん

絵画

徳島県出身 徳島市の東のすみっこ在住。
「るんむし」とうずまき模様を描くのが得意です。
今回の会場が一体どんなふうになるのか、ワクワクしとります。

一宮一正

写真

1948年、名西郡石井町生まれ。
撮影はネガフィルムを使用し、光学露光でプリントする写真（銀塩写真）を制作しています。今回の展示では、同じ石井町にある「田中家住宅」の、おもに冬の生活が少しでも表現できればと願っています。

山橋大二郎

彫刻

丸岡明子

絵画など

1981年 うまれ。
ことばにできない 感覚を
ことばにしたくない 感情を
うまく言えない このきもちを
表現できたら・・・と思います。

羽尻利門

色えんぴつ画

29歳、京都市出身、阿南市在住。日本イラストレーター協会（JIA）会員。同協会09年度理事。ギャラリーでの発表ほか、学校教科書、出版物の表紙や挿し絵を手がける。
出品内容：
日本の風景を背景に、子ども（姉弟）を描いた色えんぴつ画。
鑑賞者の皆様へ：
作品を見ながら、各々の物語を心の中で紡いで下さい。

創作うるし工房 四季の風（主宰 谷口宏洋）

漆芸 劣材、端材、廃材の蘇生

現代社会は数多くの優秀な材料と有能な製品を生む。反面、これに伴って数多くの劣材、端材、廃材をも生む。私は、これ等の処分材にも、残された、生命があると考え。数多くの処分材の中から、木、紙、布、糸、綿ロープを、テーマにして、漆芸技法を駆使して、蘇生による、新しい劣材、端材、廃材達の、価値を探索しつつ、徳島の新しい漆芸材の発掘を追求致しております。

長尾正大

文人水墨画

中国浙江美術学院にて5年間呉昌碩流文人スタイルの水墨画を学び帰国後、県南の自然が美しい田舎で、詩書画篆刻を楽しみながら制作をしています。

福谷洋介

色鉛筆画

自然環境保護や動物への愛情をテーマにした絵を描くシム・シメールの作品を見て感動した事がきっかけで、絵を描く事を通じて自分の想いを表現する事に関心を持つ。講談社フェーマススクールズクリエイティブアートコース卒業。自分が生まれ育った徳島を世界に発信したい！という想いを込めた作品を描きました。

米津加奈子

版画 リトグラフ、コラージュ

1984年 徳島市生誕
2003年 私立徳島文理高等学校卒業
2005年 河合塾美術研究所卒業
2009年 東京造形大学絵画科専攻卒業
活動
2006年 東京造形学祭展
2007年 イズモギャラリー写真部展
2008年 国立新美術館にて五美大展
大学四年間ボランティア活動で人々と絵を通し交流を深める。そこで、絵が持ついろいろなエネルギーを知る。

堤公代

古布のパッチワークキルト

独学でキルトを始めて30年。幼い頃から骨董好きだった父の影響でいつの間にか古布に魅せられ、気がつくといっぱしの収集家になっていた。その古布のなかでも端布ばかりを使って作品を創り始めた。国内外の公募展でも入賞するようになり、2000年には『芸術界』にも掲載された。
私の一番の思いは、昔の無名の職人達の想いのこもった布を次の時代に伝え残していくことです。

「陶による自由な作品達」 大貝貞雄 大貝寿子

陶芸

土と炎と釉薬を使い、どれだけ自分の考える立体と気持ちを表現できるかを創作し、県内外の展覧会に出品し、夫婦で楽しんでいます。

富永奈々

青写真

- ・プロフィール：富永奈々 22歳
- ・出品内容：趣味で撮っている写真を中心に、自分の中にあるテーマや色を、空間の中で一つにします。
- ・メッセージ：みてほしい人にみてもらいたいです。

パンク魚屋

オブジェ

ヴァーチャル・ライト (電腦男は何を視るか?)

- 52回県展デザイン特選
- 53回県展デザイン特選
- 54回県展彫刻奨励賞
- 2001年「たけしの誰でもピカソ」出演
- 2001年 大阪阪急三番街ウィンドウギャラリー作品展示
- 2001年 映画「RED HARP BLUES」作品提供

国府中学校美術部

絵画

私達、国府中学校美術部は現在、1年生6人、2年生7人で構成されています。今回チャレンジする気持ちで、初めて幅180cmの大きな作品2枚に取り組みました。1年生の作品のテーマは、『日本の文化遺産』で、2年生の作品のテーマは、『宇宙と世界遺産』です。未熟ですが、部員全員で力を合わせて制作に取り組みました。

アモウエミコ

Wall 絵本

アモウエミコ
(イラストレーターのほか、絵本や独特のぬいぐるみを制作するなどして活動している生命体である。http://siesta.xxxxxxx.jp/)
「今回の芸術祭の出品作品は、自分の部屋をかざりつけるおんなのこのお話を壁面にかざりました。自由に台詞を入れて楽しんでください。」

五勺庵 湯本富美一

書道

1941年 京都生 68歳

2004年 63歳に京都市から海部郡海陽町に移住

出品内容 出品作品数 2作品

1、作品大きさ縦1m40cm横3m50cmに(臥龍)の2文字

2、作品大きさ縦58cm横87cmに(日)の1文字

メッセージ

(臥龍)志を果たすために地にひそみ力を蓄えている人物のたとえですが、力をつけていよいよ飛び出そうとする龍を表現。

徳島トイカメラ部 (仮)

写真

はじめまして。徳島トイカメラ部(仮)です。
トイカメラとはその名の通り「おもちゃのようなカメラ」。そのチープさゆえ、最新カメラには撮れない、なんとも『味』のある写真が撮れたり(撮れなかったり)します。そんなトイカメラに振り回されつつも、トイカメラを愛してやまない部員達の作品をご覧ください。

圓藤大輔

グラフィックアート

タイトル「Avant Garde」

私はもともと商業カメラマンですが、素材がデジタル化したのをきっかけに簡単なグラフィックデザインを手がけるようになりました。

数年後には撮影よりもグラフィックデザインの仕事の頻度が増え、メニューやポスター、名刺、フライヤーなどあらゆるペーパーアイテムを知りました。

これらを勉強するうえで重要だと考えたのが構造、方法、形態、素材であり、まずこの関連性を考えることから始めました。

今はどう生かし、どう表現することが可能なのかと実験を繰り返しています。

この作品もその実験的芸術の一つです。



パフォーマンス部門

1月23日(土) 9:45~12:00、
12:50~14:45、15:05~16:40
ロビー(2F)

※一組あたり15分

上演時間

上演順

出演者名

ジャンルなど

プロフィール、上演内容、メッセージなど

9:45-10:00

1

「ギター漫談、またはそれ的な何か」(いとう優歌)

アコースティックギター弾き・語り

いとうがゆうた、たいしたもんだ、だましたはずが、がっつりだまされ、れもんしぼって、てばさきくらう、うたうはうきよ、よなかのさんじ、じぶんのせなか、かけずにふてる、るいをあつめて、てばさきくらう。

うそですぜんぶ、ぶっちゃけわたし、しんだふりして、てんかをねらう、うたううたなく、くさるしゅうまつ、つまりおまつり、まつられつられ、すきすききらい、いとうはゆうた。

いとう優歌、27歳。こえとことばでベテンするのが仕事。名前の半分が優しさでできています。

うただったり、うたわなかったり。私の当日は、当日の皆さんが決めてください。

10:05-10:20

2

住友美代子

浄瑠璃を現代語訳「朗読」

朗読 住友美代子。各朗読講師を経て、ステージ歴大小400回を数える。演目「傾城阿波鳴門、十郎兵衛内の段-お弓の嘆き」。大塚幸氏の尺八伴奏が語りを引き立てる。阿波にはこんな情愛がある。我が子を知らず誤って殺してしまった十郎兵衛の嘆き、我が子を想うお弓の深い情愛と後悔の自責の念に苦しむ心を熱く朗読で語る。

10:25-10:40

3

詩ま詩ま会議

朗読劇

詩ま詩ま会議、は徳島現代詩協会の若手グループです。詩誌、朗読会等の活動をしています。

10:45-11:00

4

桶川佳広

コンピューター音楽と、ギター演奏による
オリジナル曲の歌唱

21世紀館の主催するMIDI講座を契機にMIDIを使用した音楽とアコースティックギターの演奏で、オリジナル曲を歌う。

曲名は孫の誕生を母親目線を見た「愛し子」、自身の半生を振り返った「月あかり」、職場を去る人や新社会人に贈る「桜花咲く頃」等、日頃の生活から生まれた3曲を歌う。

11:05-11:20

5

ビレッジ

私が作詞した恋歌

私は、全く音楽経験がありませんが、2年前、妻が「うつ病」になりました。どのようにして、妻を励ましたら良いのか、分からなくなった私は、ふと！付き合っていた頃の手紙の、ある文章を思い出し、詩にしました。それが、今回の歌で、私自身も勇気づけられ、2人して、この苦難を乗り越える事ができました。

11:25-11:40

6

渭東こども会

人形劇

人形劇「きつねとたぬきのだましあい」は 子供達を楽しめるよう互いに声をかけあいながら、ストーリーは進んでいきます。子供達は、素直に思った事を言ってくれます。時にはびっくりするような反応があり、こちらも楽しみです。どうぞ皆様も、子供の頃のような気持ちで、ごらん下さい。よろしく願い致します。

11:45-12:00

7

Dance Group X over

コンテンポラリーダンス

プロフィール：Dance Group X over(ダンスグループ クロスオーバー) 今回をきっかけに、バレエを中心として踊るメンバーで結成されたグループ。

出品内容：コンテンポラリーダンス

メッセージ：自分たちの思いが届くように精一杯踊ります。

12:50-13:05

8

「二人語りの世界」住友武、村中弘明(侍塾)

朗読・

唐詩「長恨歌」白楽天作、「宮本武蔵」吉川英治作

侍塾(住友武、村中弘)二人が朗読します。上演内容は唐詩「長恨歌」の玄宗皇帝と楊貴妃の有名な悲恋ドラマ(漢詩・白楽天)を住友が中国現代語で語ります。

続いて吉川英治原作「宮本武蔵」の「巖流島の決斗」を主軸に、その直前、お通と出会った武蔵の心情を織り交ぜながら村中が語ります。

13:10-13:25

9

波馬姉妹ヴァイオリンデュオコンサート

クラシック!?ポピュラー?!

愛知県立芸術大学で共に学ぶ三人です。ヴァイオリン一本でのクラシックからおなじみのポピュラーも!?

音色をお楽しみ下さい♪

13:30-13:45

10

さくら (斎藤礼子、森裕子)

朗読「デューク」江國香織作

「さくら」は朗読を愛する女性二人が結成しました。
可愛がっていた犬のデュークが
死んでしまいました。悲しくて仕方がないところに見知らぬ
男の子が現れ、優しく慰めてくれました。
・・・なつかしい深い目が私を見つめた。
そして少年は私にキスをした・・・
「江國香織・デューク」お聞き下さい。

13:50-14:05

11

藤井由香里

朗読 (文学小説)

小さい頃から声を出して読むのが好きで、学生時に朗読コンテストの全国大会に出場したことがあります。以降も趣味として続け、今ではブログに自身の朗読を掲載したりしています。
今回は、一遍の文学小説を要約して、朗読しようと思います。一生懸命読ませていただくので、みなさんよろしくお願ひいたします。

14:10-14:25

12

朗読サロンことだま男声 (性) 四重奏

話芸 (四文字熟語物語)

朗読サロンことだまのグループ内で詩のボクシング出場経験者を含む男性四人組。

岸積：朗読サロンことだま会長。第一回詩のボクシング徳島県大会チャンピオン。阿部晋也：第二回詩のボクシング徳島県大会チャンピオン。西聡：朗読愛好家。発表歴多数。吉田英司：第二回～七回詩のボクシング徳島県大会本戦連続出場。

古代以来男性文字の「漢字」の四文字熟語 (喜怒哀楽、以心伝心、馬耳東風) などの意味や言葉の成立およびエピソードなどを新解釈 (診解釈) などを交えて面白おかしく為になる”ことば遊び感覚”のストーリーを展開します。

14:30-14:45

13

ホアロハ フラ スタジオ徳島

ハワイの伝統的な踊り 現代フラ (フラダンス)

私たちチームは楽しく健康的なフラを目指しています。
私たちが元気でなければ見る方が楽しさを感じていただけない、いつも感謝の気持ちを大切に 1つ1つ丁寧に踊って行きたいと想います。

- 1 曲目 ケアロハはラブソング
- 2 曲目 カヒナノオプナはヒナノの花、情熱的な愛です
- 3 曲目 グリーンローズフラはバラの花を見てあなたを思います
いつでも教室は見学できますのでお立ち寄り下さい。

15:05-15:20

14

徳島バスーンフェスティバル

クラシック音楽アンサンブル

このアンサンブルは徳島市立高校オーケストラ部バスーンパートOBが母校の旧校舎取り壊しの為、記念イベントが開催された際集結する事により結成された。

「カタチあるものはいつかは消える。しかし、音楽や芸術は消えない。」
そういう事を今日は表現します。今、此処に存在する事。それが私達の本日のアート活動です。

15:25-15:40

15

はちはち

音楽 (ポップス)

「はちはち」

見様見真似で曲作りを始め、続けているシンガーソングライター。
作風はゆる〜くゆったりぼっぷす。
自主制作CD「カレンダー」を無料配布中。

今回はそのアルバム「カレンダー」を演奏します。

15:45-16:00

16

モウイイヨ

ノイズ実験音楽

2009年8月結成。一般的にあまり知られていない、前衛・実験・ノイズミュージックをロック的解釈で演奏する事で、その魅力を知ってもらおう為活動中。

曲中、数分間の無音状態は、演奏をしない事で身のまわりのあらゆる音を音楽として取り入れる実験です。

演奏の上手い下手ではなく、本当の意味で音を楽しめる文化を。

16:05-16:20

17

松浦孝憲・松浦綾音

トランペット&ピアノ演奏

トランペット演奏 松浦孝憲 (父) ピアノ伴奏 松浦綾音 (娘)
の父と娘のアンサンブルです。

2人での楽器演奏のステージは、ピアノ発表会の賛助出演以来8年ぶりです。また2008年の徳島吹奏楽団定期演奏会では、父の指揮でガーシェインのピアノ協奏曲を共演しました。父娘の息の合った?演奏をお聴き下さい。

16:25-16:40

18

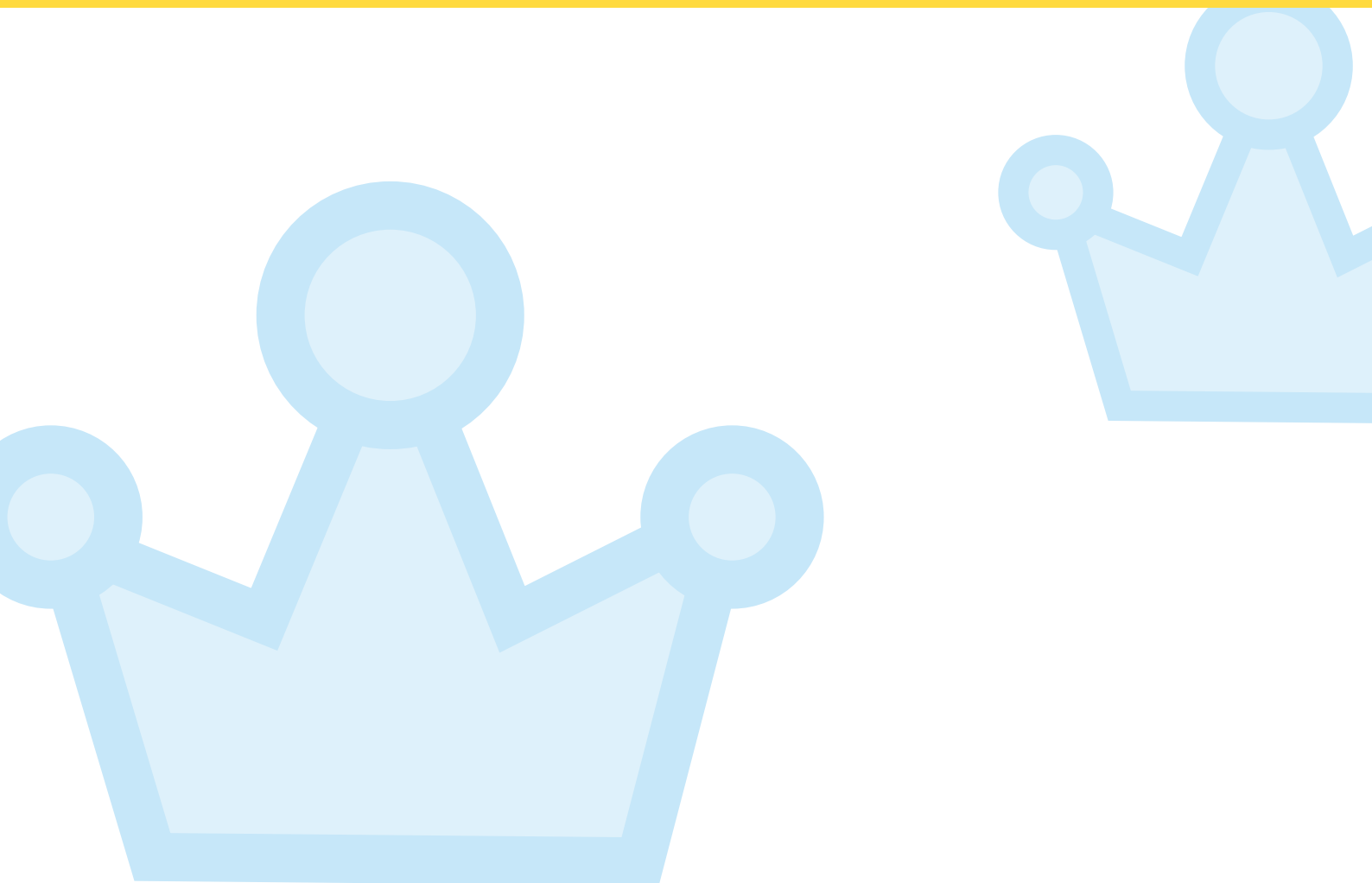
ユーゴウ団

朗読と音楽のコラボレーション

私達「ユーゴウ団」はこの芸術祭のために結成した団体です。今回は芥川龍之介の「蜘蛛の糸」を原作に、朗読と音楽の「融合」に挑戦します。

オペラ、人形浄瑠璃など、多様な舞台芸術が確立されている現代、「ユーゴウ団」は新しい可能性にチャレンジします。





■「チャレンジとくしま芸術祭」とは

様々な表現活動を行っている人や、あこがれを持っている人たちに、ひろく活動発表の場を提供し、未来へ羽ばたく徳島発のアーティストを発見・支援しようという事業です。美術、写真、工芸等の「展示部門」と、音楽、朗読、ダンス等の「パフォーマンス部門」の2部門で開催します。徳島出身または在住の、公募で集まった才能豊かでユニークな参加者による、バラエティに富んだ異種格闘技さながらのバトルが繰り広げられます。